~被害にあわないために~



札幌市保健所

ドクガとは?



手稲区を中心とした札幌市北西部では、ドクガの発生が確認さ れています。

ドクガには養針毛と呼ばれる毛が生えています。 毒針毛が皮膚 に刺さると、かゆみ、炎症を起こします。また、ドクガに直接ふ れなくても、風で飛散した毒針毛によって皮膚炎を発症すること があります。ドクガが発生している地域では、5月下旬から、7 月上旬までは、不用意に草むらに入らない、洗濯物を外に干さな いなどの注意が必要です。

ドクガにさわると…?

皮膚炎を発症します。 **毒針毛がついた場合は、こすらずに** テープで取り除き、流水で洗い流し ましょう。



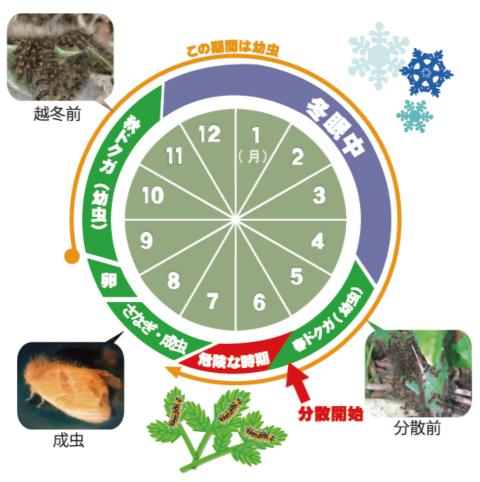
⊕ ⊱

ま針毛による皮膚炎

症状がひどい場合は、皮膚科に行きましょう。

ドクガの一生

ドクガの被害を防ぎ、安全に駆除するために、ドクガの生態を 知っておきましょう。



- ※ 卵から成虫まで、ほぼ全ての世代で毒針毛があります。
- 幼虫は、秋にうまれてから、翌年の6月上旬頃まで 群れをなして行動します。
- 6月頃には、幼虫は分散しはじめ、毒針毛が発達します。